

「スポーツ実施状況」についてのアンケート結果

調査目的

本県では、平成 25 年 3 月に「滋賀県スポーツ推進計画」を策定し、スポーツを通じて、幸福で豊かな生活を営むことができる共生社会の実現を目指し、様々な事業を展開しています。また、平成 36 年(2024 年)の国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催に向けて、準備を進めているところです。

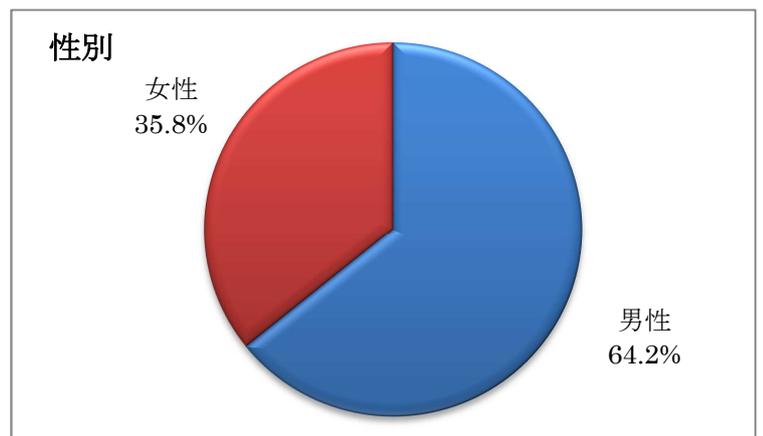
そのようななか、今後の本県のスポーツのさらなる推進を図るための基礎資料とすることを目的として本調査を実施しました。

- ◇ 調査時期: 平成 27 年 12 月
- ◇ 対象者: 県政モニター 397 人
- ◇ 回答者数: 330 人 (回収率 83.1%)
- ◇ 担当課: スポーツ健康課

(※四捨五入により、割合の合計が 100.0%にならない場合があります。)

性別

	人数	割合
男性	212	64.2%
女性	118	35.8%
合計	330	100.0%



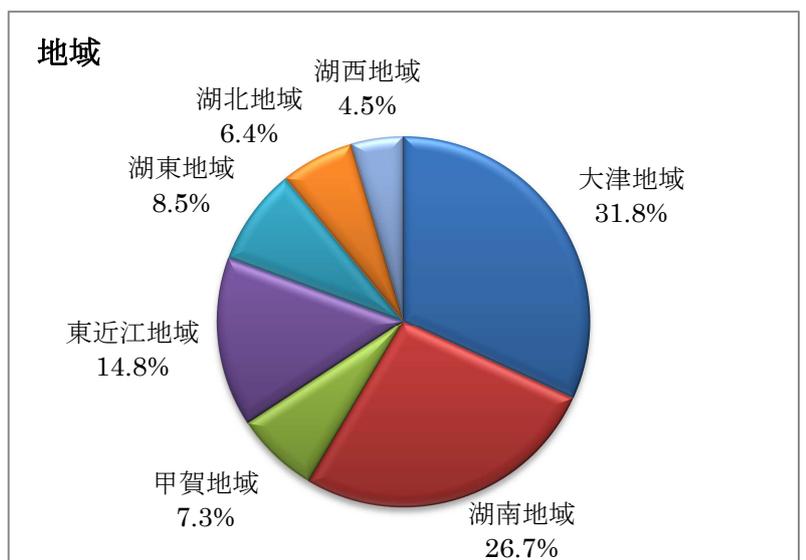
年代

	人数	割合
10・20歳代	12	3.6%
30歳代	37	11.2%
40歳代	70	21.2%
50歳代	64	19.4%
60歳代	98	29.7%
70歳以上	49	14.8%
合計	330	99.9%



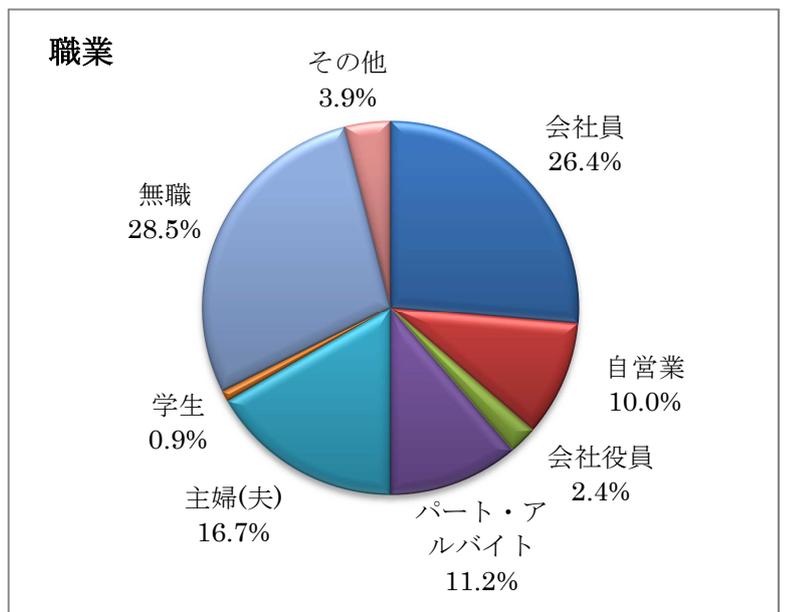
居住地

	人数	割合
大津地域	105	31.8%
湖南地域	88	26.7%
甲賀地域	24	7.3%
東近江地域	49	14.8%
湖東地域	28	8.5%
湖北地域	21	6.4%
湖西地域	15	4.5%
合計	330	100.0%



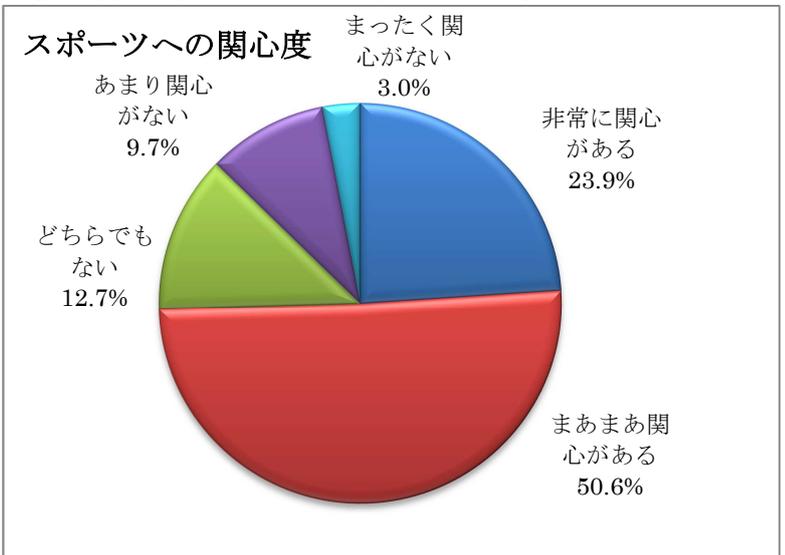
あなたの職業を次の中から選んでください。

	人数	割合
会社員	87	26.4%
自営業	33	10.0%
会社役員	8	2.4%
パート・アルバイト	37	11.2%
主婦(夫)	55	16.7%
学生	3	0.9%
無職	94	28.5%
その他	13	3.9%
合計	330	100.0%



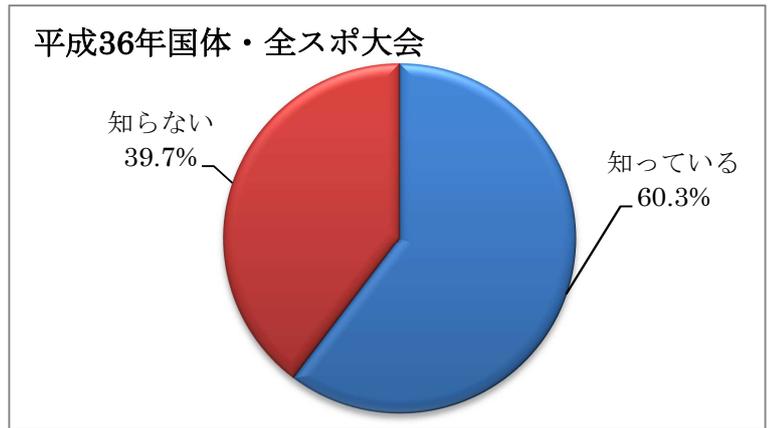
問1. あなたはスポーツに関心がありますか。(回答チェックは1つだけ n=330)

	人数	割合
非常に関心がある	79	23.9%
まあまあ関心がある	167	50.6%
どちらでもない	42	12.7%
あまり関心がない	32	9.7%
まったく関心がない	10	3.0%
合計	330	100.0%



問2. あなたは、平成36年（2024年）に滋賀県で国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の開催が予定されていることを知っていますか。（回答チェックは1つだけ n=330）

	人数	割合
知っている	199	60.3%
知らない	131	39.7%
合計	330	100.0%

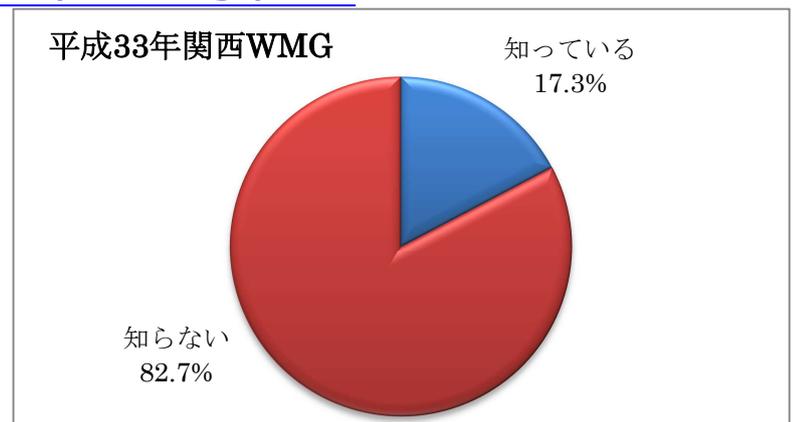


問3. あなたは、平成33年（2021年）に滋賀県を含む関西地域で生涯スポーツの国際大会である「関西ワールドマスターズゲームズ2021」が開催されることを知っていますか。（回答チェックは1つだけ n=330）

【参考】滋賀県ホームページ「関西ワールドマスターズゲームズ2021」

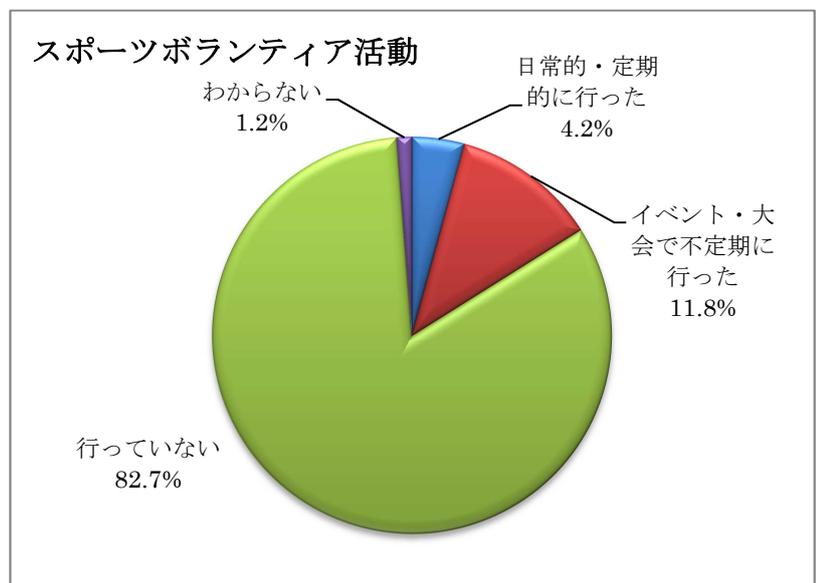
(<http://www.pref.shiga.lg.jp/edu/s-sports/wmgghp.html>)

	人数	割合
知っている	57	17.3%
知らない	273	82.7%
合計	330	100.0%



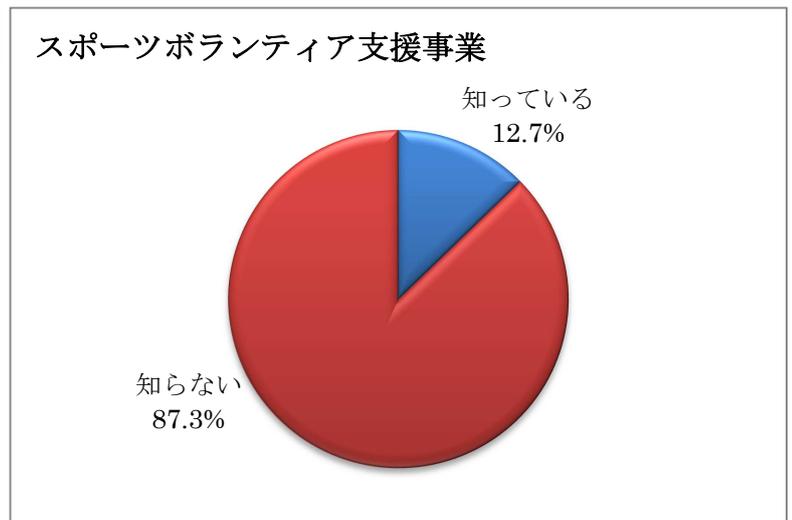
問4. あなたは、この1年間に、スポーツの指導やスポーツ大会の運営などスポーツに関するボランティア活動を行いましたか。（回答チェックは1つだけ n=330）

	人数	割合
日常的・定期的に行った	14	4.2%
イベント・大会で不定期に行った	39	11.8%
行っていない	273	82.7%
わからない	4	1.2%
合計	330	100.0%



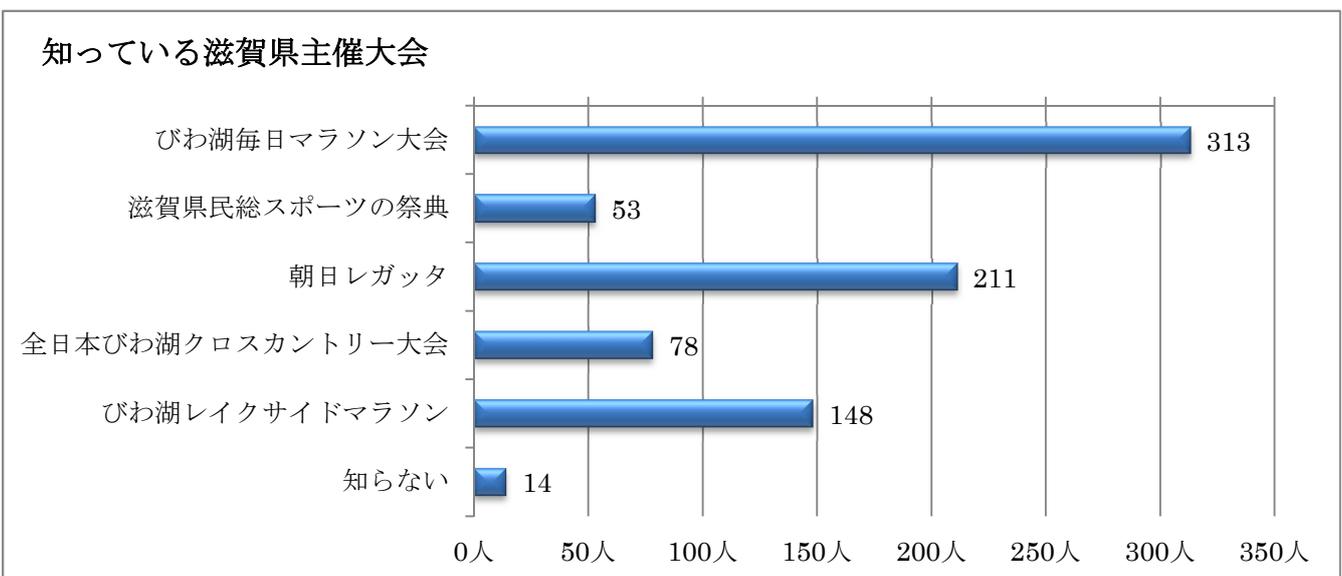
問5. あなたは、本県が「スポーツボランティア支援事業」を行っており、スポーツイベントの運営のお手伝いをさせていただくスポーツボランティアを募集していることを知っていますか。(回答チェックは1つだけ n=330)

	人数	割合
知っている	42	12.7%
知らない	288	87.3%
合計	330	100.0%



問6. 次の滋賀県主催の大会のうち、あなたが知っている大会をすべて選んでください。(回答チェックはいくつでも n=330)

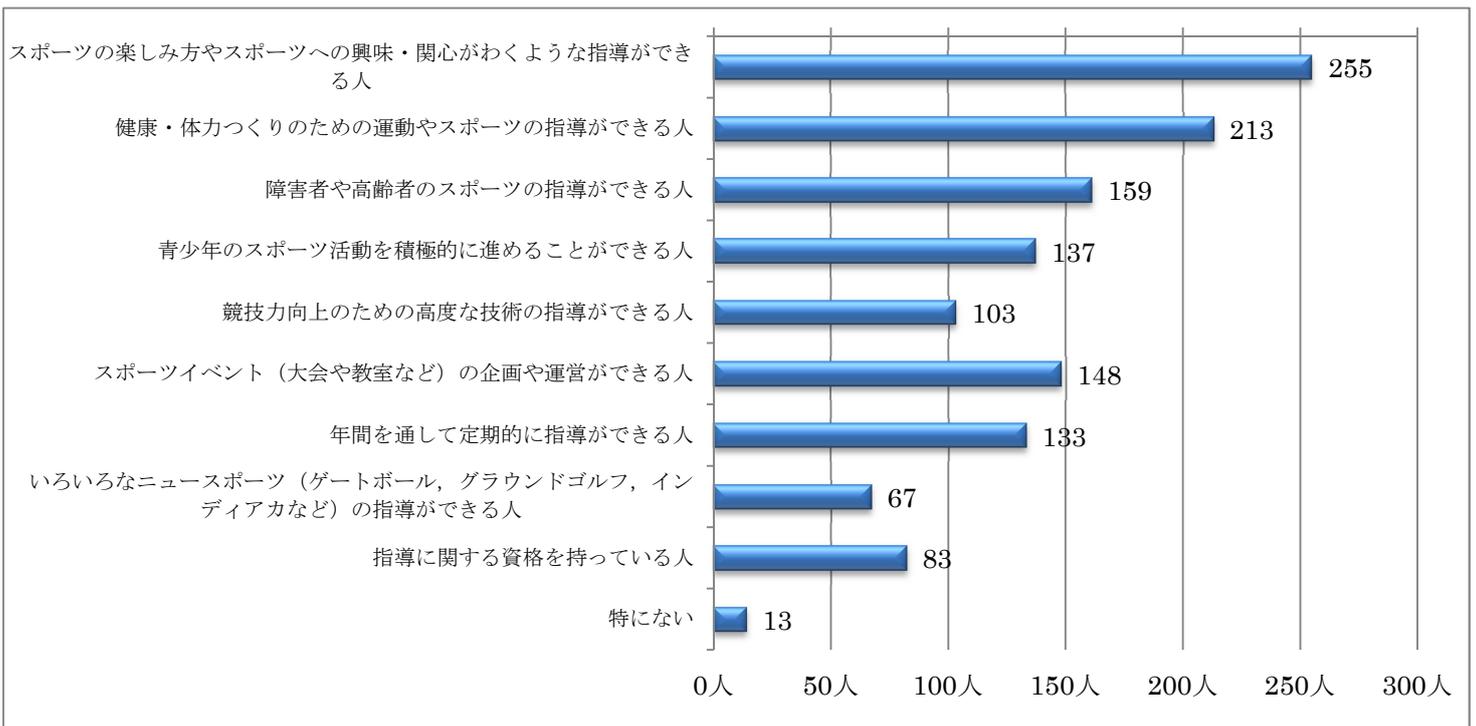
	人数	割合
びわ湖毎日マラソン大会	313	94.8%
滋賀県民総スポーツの祭典	53	16.1%
朝日レガッタ	211	63.9%
全日本びわ湖クロスカントリー大会	78	23.6%
びわ湖レイクサイドマラソン	148	44.8%
知らない	14	4.2%



問7. あなたは、運動やスポーツを行うにあたって、どのような指導者が必要だと思いますか。

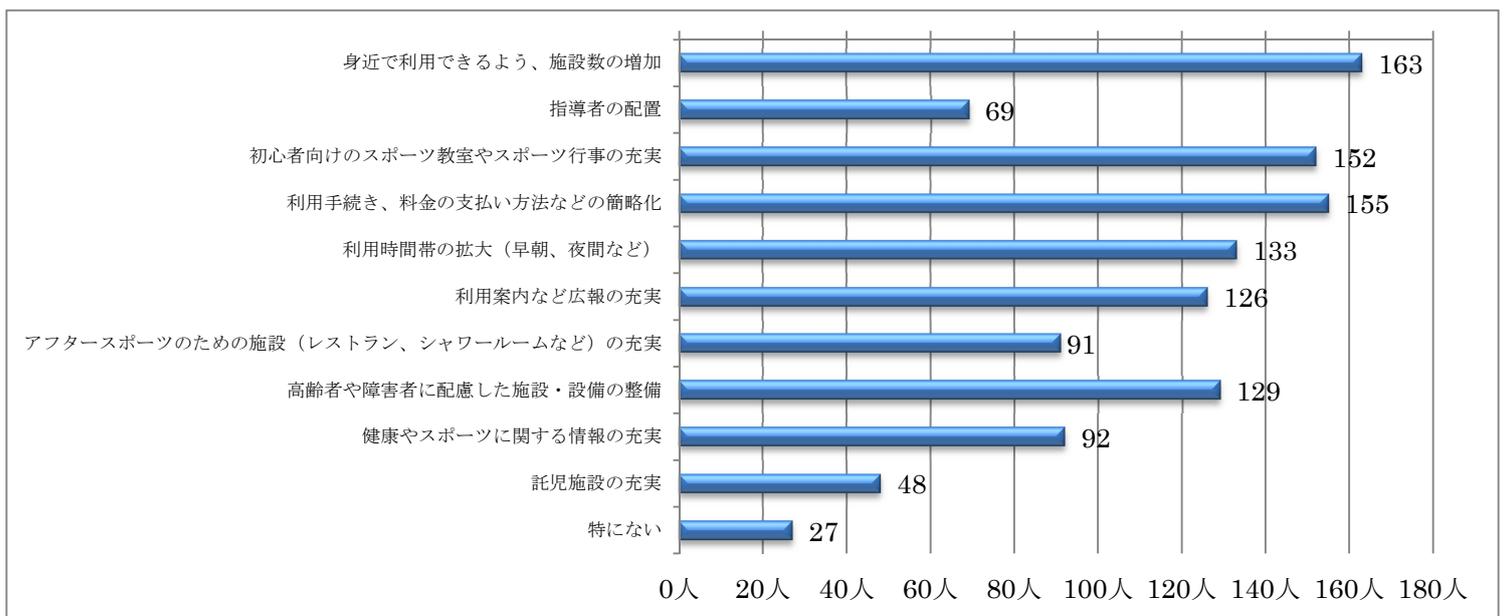
(回答チェックはいくつでも n=330)

	人数	割合
スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人	255	77.3%
健康・体力づくりのための運動やスポーツの指導ができる人	213	64.5%
障害者や高齢者のスポーツの指導ができる人	159	48.2%
青少年のスポーツ活動を積極的に進めることができる人	137	41.5%
競技力向上のための高度な技術の指導ができる人	103	31.2%
スポーツイベント（大会や教室など）の企画や運営ができる人	148	44.8%
年間を通して定期的に指導ができる人	133	40.3%
いろいろなニュースポーツ（ゲートボール、グラウンドゴルフ、インディアカなど）の指導ができる人	67	20.3%
指導に関する資格を持っている人	83	25.2%
特にない	13	3.9%



問8. あなたは、体育館、テニスコート、プールなどの公共スポーツ施設について、何か望むことがありますか。(回答チェックはいくつでもn=330)

	人数	割合
身近で利用できるよう、施設数の増加	163	49.4%
指導者の配置	69	20.9%
初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事の充実	152	46.1%
利用手続き、料金の支払い方法などの簡略化	155	47.0%
利用時間帯の拡大（早朝、夜間など）	133	40.3%
利用案内など広報の充実	126	38.2%
アフタースポーツのための施設（レストラン、シャワールームなど）の充実	91	27.6%
高齢者や障害者に配慮した施設・設備の整備	129	39.1%
健康やスポーツに関する情報の充実	92	27.9%
託児施設の充実	48	14.5%
特にない	27	8.2%

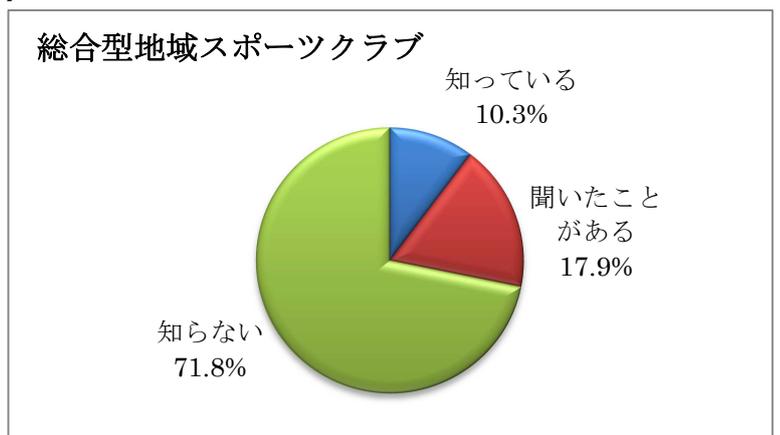


問9. あなたは総合型地域スポーツクラブを知っていますか？（回答チェックは1つだけn=330）

【参考】滋賀県体育協会ホームページ「総合型地域スポーツクラブ」

(<http://www.bsn.or.jp/smile/sogo/>)

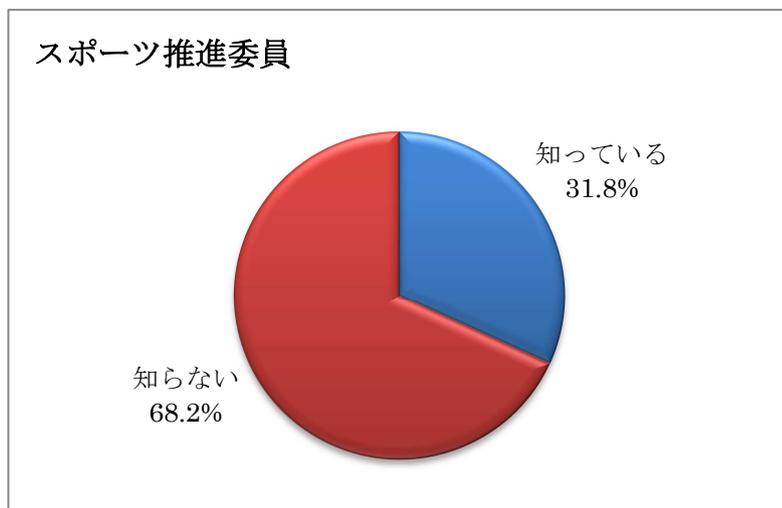
	人数	割合
知っている	34	10.3%
聞いたことがある	59	17.9%
知らない	237	71.8%
合計	330	100.0%



問10. あなたはスポーツ推進委員（旧体育指導委員）の存在を知っていますか。（回答チェックは1つだけ n=330）

※スポーツ推進委員とは、市町村におけるスポーツ推進のため、教育委員会規則（特定地方公共団体にあたっては、地方公共団体の規則）の定めるところにより、スポーツ推進のための事業の実施に関わる連絡調整や住民に対するスポーツ実技の指導その他スポーツに関する指導・助言を行う人のことです。

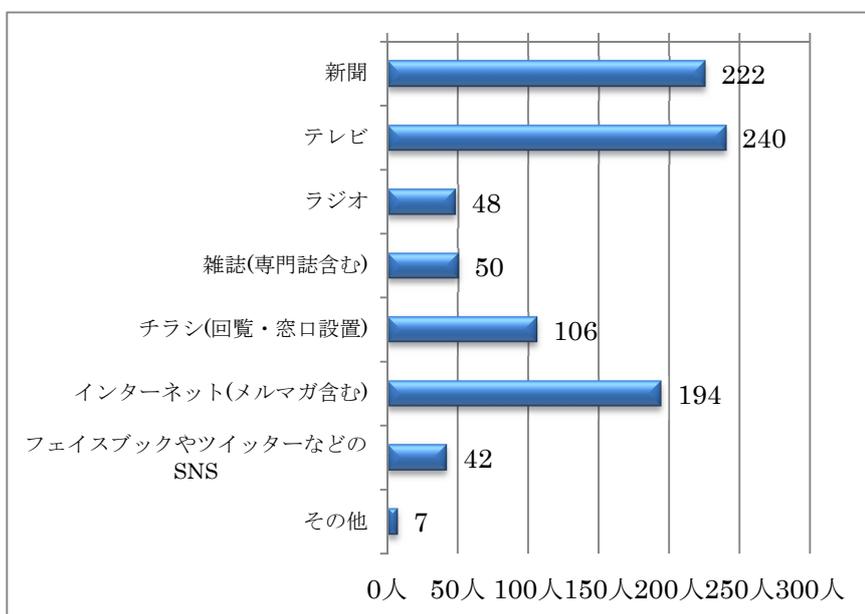
	人数	割合
知っている	105	31.8%
知らない	225	68.2%
合計	330	100.0%



問11. あなたがスポーツ情報を手に入れる方法は何ですか？

（回答チェックはいくつでも n = 330）

	人数	割合
新聞	222	67.3%
テレビ	240	72.7%
ラジオ	48	14.5%
雑誌(専門誌含む)	50	15.2%
チラシ(回覧・窓口設置)	106	32.1%
インターネット(メルマガ含む)	194	58.8%
フェイスブックやツイッターなどのSNS	42	12.7%
その他	7	2.1%

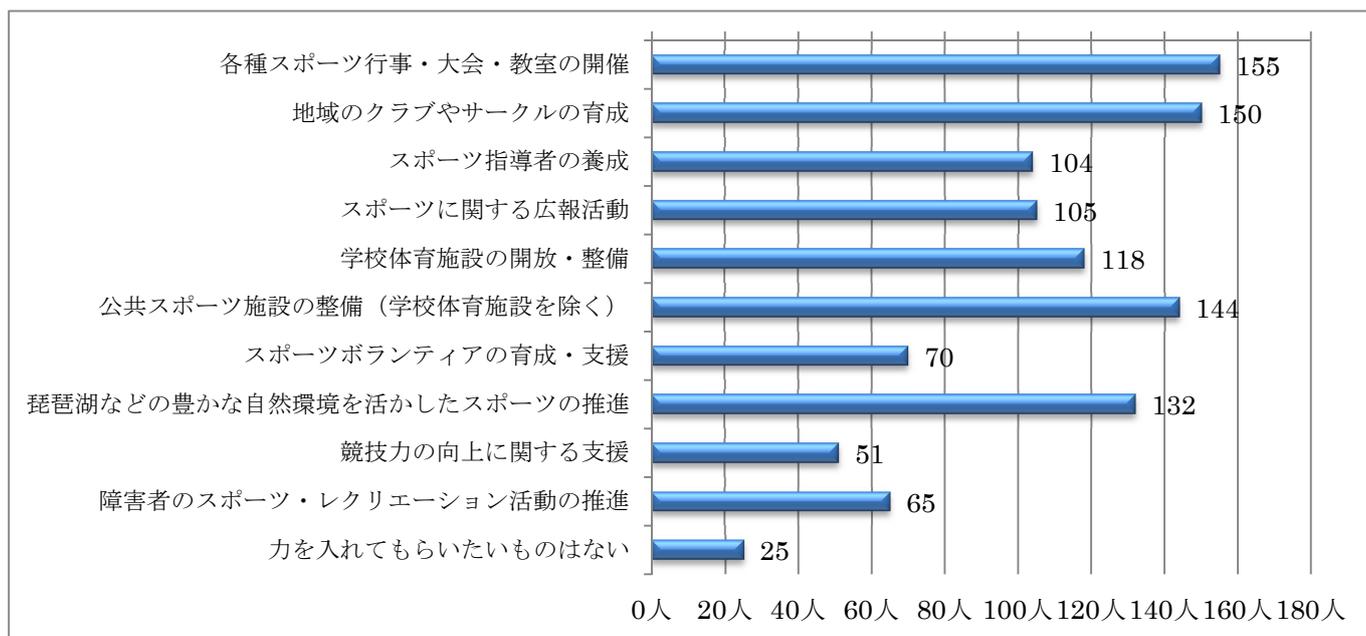


【その他の意見】

- ・ 口コミ
- ・ 普段あまりスポーツ情報を気にしていない
- ・ 情報を得ない
- ・ 興味がない

問12. 本県のスポーツをもっと振興させるために、力を入れてもらいたいことは何ですか。(回答チェックはいくつでも n=330)

	人数	割合
各種スポーツ行事・大会・教室の開催	155	47.0%
地域のクラブやサークルの育成	150	45.5%
スポーツ指導者の養成	104	31.5%
スポーツに関する広報活動	105	31.8%
学校体育施設の開放・整備	118	35.8%
公共スポーツ施設の整備（学校体育施設を除く）	144	43.6%
スポーツボランティアの育成・支援	70	21.2%
琵琶湖などの豊かな自然環境を活かしたスポーツの推進	132	40.0%
競技力の向上に関する支援	51	15.5%
障害者のスポーツ・レクリエーション活動の推進	65	19.7%
力を入れてもらいたいものはない	25	7.6%



問13. その他本県のスポーツ振興に関してご意見がありましたらご自由に書いてください

(抜粋)

- 琵琶湖という全国的にも有数の湖があり、この特性を利用したスポーツの普及や広報活動の充実、また地域に密着した湖岸を利用したスポーツの充実もいいと思います。
- 健常者が楽しむスポーツと障害者が楽しめるスポーツは違うと思うので、それぞれが楽しめるような企画を考えて障害者に優しい県になってほしい。
- 早朝・夜間にも体育館を開放してほしい。利用料が年々高くなっている。安価で気軽に使用できるようにしてほしい。

4. やっている人はやっているけれど、やらない人はやらないし、きっかけがないと始められないのがスポーツだと思います。初心者向け、育児中の人でも参加できるような託児付きのもの、子供も一緒に参加できるファミリー向けなど、まずは沢山の種類のイベントや教室を開いてほしいです。きっかけさえあれば、始めてみたいと思います。
5. 自分自身が子育て世代なので、親子で楽しめるスポーツのイベントがあるとうれしい。高齢者はなかなか足が外に向かない。スポーツに消極的な人のおおいと思う。例えば参加すればポイントが貯まる、粗品進呈など参加するメリットを色々工夫すれば参加率向上につながると思う。
6. 国体開催のため、選手の強化や指導者の育成等色々と努力されていることと思います。過去の国体開催地における問題として、学校の体育教員の補充育成により、国体終了後体育教師の新規採用が困難となり、地元の優秀な人が他府県の教師になったり、教師を諦めたケースを聞いています。スポーツ振興に力を入れて行かれるのであれば、地元の若者の道を閉ざすことのないよう、推進して頂きたい。
7. 世代を問わず特に女性が楽しめるスポーツイベントの開催を強く希望します。
8. 学生時代の部活動が盛んでこないだ30年前の部活の同窓会がありました。OBが熱心に指導に来てくれていたことは今になって大変有り難いこと事だったと感謝してます。昔とは違い現在は学校の指導にもなかなか規制厳しく入れないそうで残念です。学生の頃やっていた運動はまた機会があればやりたいものです。それで子どもらのお役に立てればなおいいです。そうゆうボランティアもアリだと思います。アメリカではよくボランティアで地域への奉仕活動が盛んですが日本ももっとそうゆう面が進むといいなと思います。
9. 子供特に幼児が楽しめる安価なスポーツ教室を各地域でまんべんなく開催してほしい。今は地域によってばらつきがあり、都市部では様々な種類の教室が開催されているが、それ以外では少なく、したいと思ってもなかなか行けない。
10. プールやジムなど、公共の施設がもう少し充実(数も多く)していれば良いのにとと思います。福岡県にいた頃は、手軽に行ける清潔な公共の室内プールがあちこちにありましたが、滋賀県に来て、施設があまり無いことに子供がガッカリしていました。
11. 県内の登録スポーツ施設の予約がネット上で出来る仕組みがあれば便利。身近にある運動施設といえばやっぱり学校の体育施設なので、比較的自由に使えるとなれば、運動への参画機会も増えてくると思う。
12. 超高齢社会において健康寿命を延ばすことが重要です。スポーツをしている人としていない人の健康寿命のデータは知らないが、スポーツをしている人の方が健康寿命は高いと考える。高齢者になる前からスポーツに関わっている方が生涯スポーツを実践しやすいと思う。スポーツの実行は受け身では続かない。能動的にスポーツを実践することが重要であり生涯スポーツの拡充に必要なことであると考えます。
13. 体育・スポーツに関しての総合的なニュースを毎月更新しながら、記事として記載して欲しい。(5W-2H)が分かるようにして。+1にでもして、スポーツ分野に限らず県政全般の予定と結果を知らせてほしい。勿論反省を加えて、次にどのように反映してゆく心積もりかも是非とも欲しい、この繰り返しで「改善・向上」に繋がって行きますので宜しくお願いします。
14. 子供が気軽に色々なスポーツができるような教室をしてほしいと思います。今は習い事としての体操教室、スイミング教室に通っている人は多いですが、球技に関しては、あまり気軽に体験できる機会がほとんどなく、サッカー、野球などのスポーツ少年団に入らないとできないので、複数のスポーツを体験することができず、運動のあまり得意でない子供にとっては敷居が高いです。色々なスポーツを数回くらいの体験をする機会があれば、子供の適正や興味がわか

ったり、運動の苦手な子ももしかしたらやってみたいと思うかも知れないので、是非そういう機会を作っていただけたらなと思います。

15. 本県のスポーツは、総じて全国レベルになっていない。この原因として、施設の不備、指導者不足等が考えられる。国体に向けて、選手強化を図り、開催県のメリットもあり、そこそこの成績が取れるかもしれないが、一過性に終わる。そこで、国体に向けて、底上げを図り、持続性のある取り組みをとっていただきたい。
16. 他県では出来ない、琵琶湖の特徴、特性を活かしたスポーツ、例えばボートやヨット等にさらに力を注ぐことが基本ではないかと思います。今はやりのスポーツ、サッカー等もちろん必要ですが、滋賀県の特徴を作ることを念頭に入れてはどうかと思います。「ピワイチ」も言葉では有名になり、多くの方が走っていますが、実際に走ってみて感じたことにサイクルロードの整備が全くお粗末と言わざるを得ない状況にあることです。折角の琵琶湖があるので、もっと多くの方が安心して楽しめるようにジックリと基盤の整備から行うことが大事のようです。また、高齢化社会で、健康寿命を延ばすためにはどのようなスポーツが大事かを、そして、それらを正しく指導できる方々の養成なども必要かと思われます。
17. 問8ですが、全国クラスの大会が開催できる観客数の体育館の建設をお願いしたいです。近県で7千人規模の体育館を持たないのは奈良県とうちくらいのもので、今年開催された高校総体の卓球の会場の状態を認識されたでしょうか。東レアローズのホームゲームは今の観客数でよいのでしょうか。
18. 昨今、全国的にマラソンブームで、新設のフルマラソンが増えてきている。フルマラソン開催による、経済効果は相当なものになり、地域振興にもつながる。滋賀県において、市民参加型マラソンで、びわ湖レイクサイドマラソンがあるが、距離が最高 15 キロと中途半端で、また宿泊を伴う参加も少なく、経済効果は極めて限定的である。県内ではびわ湖毎日マラソンを長年開催しており、フルマラソン開催のノウハウはあると思います。市民参加型フルマラソン開催に向けて、検討してはどうでしょうか。もしくは、最低でも、びわ湖レイクサイドマラソンを、日本陸連公認のハーフマラソンにすべきだと思います。
19. スポーツ振興は、良いことだが、極力費用をかけない方法を選択してほしい。滋賀県の財政状況を十分考慮してほしい。また、滋賀県が主催するスポーツ大会等においては、受益者負担の原則を再認識し、運営してほしい。
20. 本件のスポーツ振興活動については恥ずかしながら知りませんでした。子供が幼児のためまだ本格的には、情報収集しておりませんが、子供の成長に合わせ、滋賀ならではのスポーツなどにも興味を注ぎたいと考えておりました。各地域での指導者の配置、練習施設の確保など問題はありますが、子供からご老人まで活用できるスポーツ施設の充実をお願いしたいです。高齢者の運動は認知予防にもなります。気楽に誰もが使用できる環境は必要だと思います。特に、行政のサポートが必要な子供、老人に手厚く配慮してほしいと思います。